

リーディング DXスクール事業【実践事例】

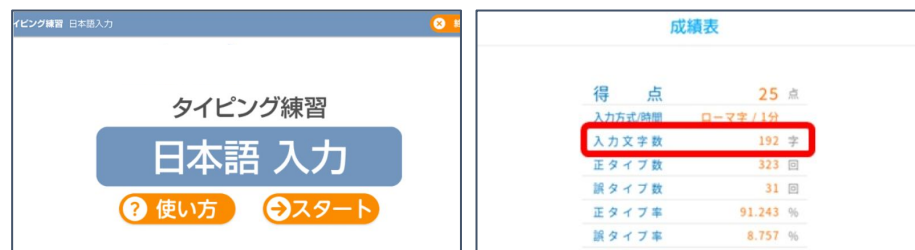
能美市立浜小学校(石川県)【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成:「教育 DXに係るKPI」を指標としたタイピング技能の向上

○文科省「教育DXに係る当面のKPI」の資料をもとに、「情報活用能力の向上」の「②キーボードによる日本語入力スキルの向上」に取り組んでいる。

○朝学習・帯タイム・昼休み・家庭学習・課題を終えた後のすきま時間等でタイピングに取り組んできた。

○児童のタイピング技能を把握するために、Web上のタイピングサイトで1分間の文字入力数を測定する。タイピング技能を数値で表すことで現在の立ち位置を知ることができる。



教育DXに係るKPI

■ 情報活用能力の向上

①小：レベル3以下の減少

20%以下(R8)

②キーボードによる日本語
入力スキルの向上 (字/分)(R6 6月) → (R6 10月) - 40字(R8)
69.7字 83.9字 (3年以上の平均)

タイピング技能

(6月) → (10月)

2年 44.7字

3年:39.7字→50.7字

4年:65.5字→76.2字

5年:76.1字→102.1字

6年:91.1字→106.6字

○タイピング技能の向上

- ・全学年でタイピング技能が向上
- ・高学年が100字/分を越えた
- ・2年生でも国の目標の40字/分を達成



※タイピングに取り組む1年生